

グラウンドゴルフで交流



金融部は6月7日、平川市のひらかドームでJA年金受給者グラウンドゴルフ大会を開きました。支店ごとに活動する年金受給者の交流と健康増進を目的としており、38人が参加しました。

10班に分かれ、屋内と屋外各12コースの計24コースを回り、お互いに応援し、ゴールを喜び合うといった親交が深まる様子も見られました。17人がホールインワン賞を受賞し、平賀地区の小山内進さんが優勝しました。



グラウンドゴルフで交流する参加者

高校生がJAを見学



7月2日、青森県立柏木農業高等学校の1年生が当JAの施設を見学しました。黒石青果センター、黒石支店、南米穀センター、産直センターひらかを見学し、JAの主な事業内について学びました。

施設見学終了後に開いた若手職員との意見交換会では、生徒が職員に仕事についての質問などをしました。



施設を見学する柏木農業高等学校の生徒

平川市農作業督励



平川市は6月17日、品質の良い農産物の生産を推進するため、平川市内6カ所で農作業督励を行いました。

長尾忠行市長は出発式で「雨が少なく、暑い日が続きますが、果実一つ一つを大事に育ててください」と激励しました。また園地の視察も行い、りんごの生育状況などを確認しました。



園地を視察する長尾市長（右）

女性部のスマホ教室



女性部みなみ支部（中山静子支部長）は6月27日、JA本店でスマホ教室を開き、部員9人が参加しました。

NTTドコモの社員が講師を務め、スマホの操作方法やインターネットを使った検索方法とポイントなどを説明しました。



スマホの操作方法を学ぶ女性部員